



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2023年6月12日 No.630

2023年度夏季手当・追加支給シリーズ⑦



東日本ユニオンへ寄せられたJR労働者の声 Part6

★今回の回答はがっかりしました。黒字を目指して様々頑張ってきた実感がある中で黒字を達成したのだから、しっかり社員が納得できる回答にして欲しかったです。会社は年間5.0ヶ月ということを考えていると感じてしまいます。「期末手当は年間最低6.0ヶ月以上」という東日本ユニオンの要求には納得できませんし、会社は応えるべきだ！物価高騰の影響でボーナスを貯蓄に全く回せないです。追加支給獲得に向けて頑張ってください。（信越）

★冬に多く貰える保証はないので、追加支給の交渉頑張ってください。（関東）

★今月は自動車税の支払いもあり、物価高騰などで家計を圧迫しています。少しでも多く夏季手当を支給して欲しいです。（東北）

★コロナ前に入社して、その年の冬のボーナスしかいい思いをしていません。光熱費が本当にやばいです。駅業務など、様々な業務が求められていますが、賃金が安過ぎます。都市手当が切れたら本当にきついです。（信越）

★夫婦でこの会社に勤めていますが、昔の夏季手当の支給月数を知っているだけでもっと欲しいのが現実です。（関東）

★会社が強引に「変革2027」進めていくのならば、ボーナスも2018年ベースの年間6.0ヶ月以上のベースに戻してからやってください！（東北）

★夏季手当の回答にはがっかりしました。結局、黒字になってもこれだけかという想いです。コロナ前の業績に戻らない限りは、出さないというように感じています。追加の申し入れには期待しています！（信越）

★2.5ヶ月は低すぎます。黒字となり、お客さまも混雑してきて売り上げも好調であるのに、もっと出すべきです！（関東）

★企画業務も担うようになりましたが手取りが減っています。このため家を建てる予定でしたが白紙になってしまいました。追加支給に期待していますが、どうしょうね。（信越）

★ボーナスは毎月の支出の補填となっています。これから子供の教育費を考えると不安で仕方ありません。貯蓄が出来るくらいは欲しいです。（関東）

経営側はこの寄せられた「声」に応えるべきだ！